

## 「下水道展 '07東京」に出展

7月24日から7月27日までの4日間に、下水道展 '07(社団法人日本下水道協会主催)が東京ビッグサイトで開催されました。出展企業は、電機メーカーをはじめ、機械、土木、管路、コンサルタントなど下水道の設計・建設から維持管理に関わる約350社が出展し、来場者も約8万5千人を越える盛況となりました。当社ブースにも約850人のお客様にご来場いただきました。

当社は、「水環境に貢献する安川電機」をテーマに、種々の開発



「下水道展 '07東京」当社ブース風景

製品をナレーションやパネルで説明し、多くの来場者の関心を集めました。特に「汚泥減量化システム」は、汚泥の最終処分場の残余年数が厳しいことや、汚泥処分費用の高騰など、汚泥に関わる問題を解決する一つ的手段となり、今後の製品化が期待されています。その他にも、

- 殺菌、脱臭、脱色など行う「オンサイトオゾン水処理装置」
- 雨天時に雨水の流入量を予測し、最適なポンプ運転により浸水防除などの支援を行う「雨水流入量予測システム」
- 処理場の最適運転を支援する「下水水質シミュレータ」
- 現場盤レスによりイニシャルコスト削減を実現した「ハンディターミナル制御システム」
- 省エネルギーに貢献する「高圧インバータ」「マトリクスコンバータ」

など、多くの製品・システムを出展しました。

また、同時に開催された第44回下水道研究発表会にも当社技術を発表し、多くの質問を受けるなど来場者に大きな関心を持っていただきました。

■お問合せ先: システムエンジニアリング事業部 システム工場 第2技術部  
Tel 0930-25-2108 Fax 0930-631-8837

## 「ちえものづくり展」に出展

4月11日から7月20日までの約3ヵ月にわたり東京・青山にある機械産業記念館 (TEPIA) で開催された「ちえものづくり展 PART-III」で、産業用ロボットをはじめとする当社製品を展示し、ご来場の皆様にご紹介いたしました。

この展示会は、匠の技といわれる伝統的に優れた「ものづくり」と、高度技術や情報力の結晶である「ちえづくり」を融合しながら「ちえものづくり」へと進化を続ける日本の製造業を紹介するもので、メイン展示は当社産業ロボットで構成されました。

会場では、ロボットづくりに関する社長インタビューや、産業用ロボットができるまでの工程を映像で紹介、そして双腕の産業用ロボット「MOTOMAN-DA20」の実物展示を行いました。他にもMOTOMANの小形アクチュエータや汎用インバータ「V1000」、エンコーダレスサーボを展示、SmartPalのデモの様子も映像でご紹介しました。

なお展示会事務局と調整のうえ、これらの展示は8月6日から来年2月末まで開催される「PART-IV、」でも継続されることになりました。東京地区で当社製品のご紹介をさせていただく良い機会だと考えております。皆様、ぜひご見学ください。

TEPIAのホームページ: <http://www.tepia.jp/>

■お問合せ先: 人事総務部 広報グループ  
Tel 093-645-8810 Fax 093-631-8837

「ちえものづくり展」会場風景 ▶



◀ 当社ブースの展示風景

